

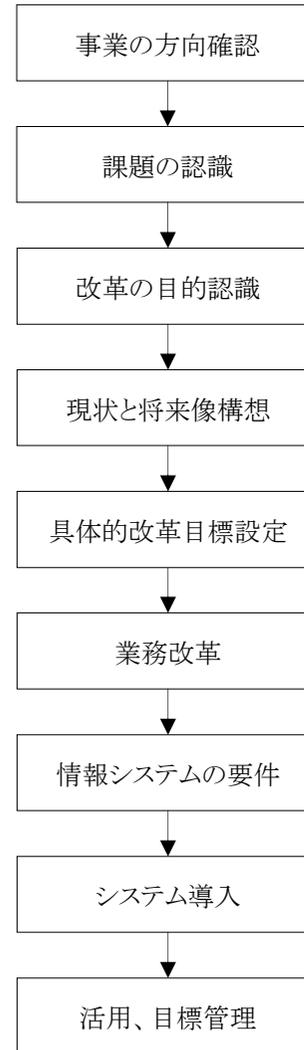
4・1 各種情報システム体系

企業業務改革に貢献する主な情報システムとして、図のようなものが上げられます。営業を中心として顧客との関わり領域でのCRM、設計開発領域でのPLM、受注く生産く出荷のサプライチェーンの計画系を支援するSCM(SCP)、企業の基幹システムとしてのERPなどがあります。

当然これら以外の様々な情報システムがあり、業務と一体になっていなくてはなりません。しかしこれらあくまでツールであり、その導入の目的は図のように様々です。情報システム導入そのものが目的化してしまわないように、事業の実態と改革の目的を明確化して、なりたいた姿を業務とシステムの組合せで明らかにして、情報システムの導入につなげて欲しいと思います。

また情報システム導入は、改革のスタート点でもあり、実際に効果を上げるのは、それら活用してからです。そのため、関係者全員で目的の再認識と高い意識を持つて活用することが必要でしょう。

展開ステップ



ITツールと狙い

